

8 地盤環境関係データ

■概要

(1) 地盤沈下

地下水水位(平成17年)：前年と比較して最大上昇 1.26m(東大阪地域)
 前年と比較して最大下降 2.25m(泉州地域)
 地下水採取量(平成17年)：約22万m³/日(昭和40年当時の約4分の1)
 許可井戸(平成17年度)：工業用水法の指定地域内における井戸状況
 新規0件 廃止4件 合計 84件

(2) 地下水汚染(平成17年度)

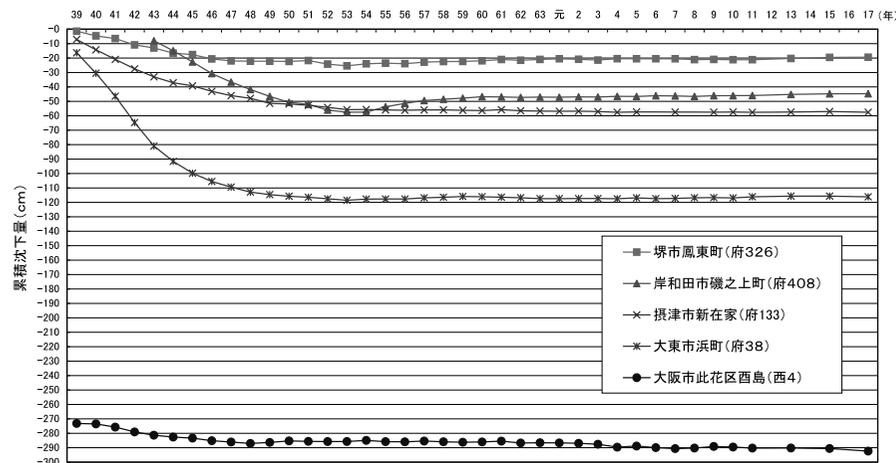
概況調査：83地点中1地点で環境保全目標を未達成。
 汚染井戸周辺地区調査：26地区中4地区で環境保全目標を未達成。
 定期モニタリング調査：113地区(141地点)中45地区(54地点)で環境保全目標を未達成。

(3) 土壌汚染(平成18年3月31日現在)

土壌汚染対策法に基づく指定区域：13件(大阪市(5)、高槻市(3)、吹田市、寝屋川市、泉南市、門真市、高石市)
 大阪府生活環境の保全等に関する条例に基づく管理区域：5件(大阪市、堺市(3)、寝屋川市)
 ※ 何れも指定区域(管理区域)の解除がなされたものを含みます。

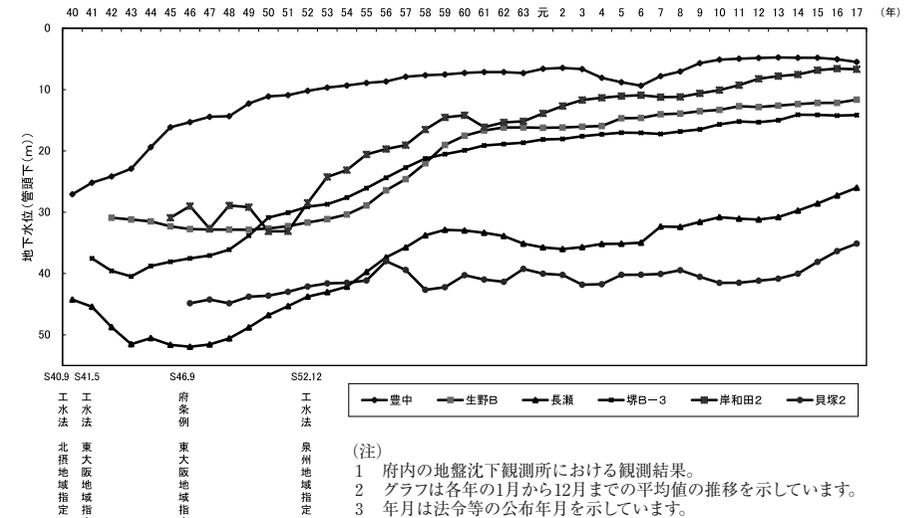
■地盤沈下関係データ

8-1 地盤沈下の推移



(注) 阪神地区地盤沈下調査広域水準測量(平成11年より隔年実施)の一環として測量したもののうち、主な地点の地盤沈下の推移を示しています。

8-2 地下水位の推移



(注)
 1 府内の地盤沈下観測所における観測結果。
 2 グラフは各年の1月から12月までの平均値の推移を示しています。
 3 年月は法令等の公布年月を示しています。

8-3 地下水採取量の推移

